



特集 それぞれの「ゆめ舞台」

9月25日、11日間にわたる熱戦の火蓋が切られた「ゆめ半島千葉国体」。千葉県での国体開催は、若潮国体以来37年ぶり。本市では10月1日から4日間、匝瑳高等学校を舞台に弓道競技会が開催された。

全国から集まつた弓の達人たちがしおぎを削り、1本の矢の行方に一喜一憂する、そこはまさに「ゆめ舞台」。そんな中、誰よりも大きな声援を浴びていたのが、千葉県代表の一員として参加した匝瑳高校弓道部の3人だった。激闘の結果はいかにー!?

写真=国体の舞台に立つ匝瑳高校弓道部の3人（左上・木川寿眞さん、右上・鎌形諒子さん、左下・大谷隆介さん）



近的競技で準優勝

千葉県少年男子チーム

近的、遠的競技とともに、決勝トーナメントに進めるのは8チーム。千葉県の少年女子、成年男子、成年女子チームは、わずかに力及ばず予選敗退となってしまったものの、少年男子チームは近的競技で見事に予選を突破。決勝トーナメントでも次々と強豪を破り決勝戦まで勝ち進むが、最後は岩手県チームに競射の末惜敗。

総合成績

◆女子総合(皇后杯)入賞

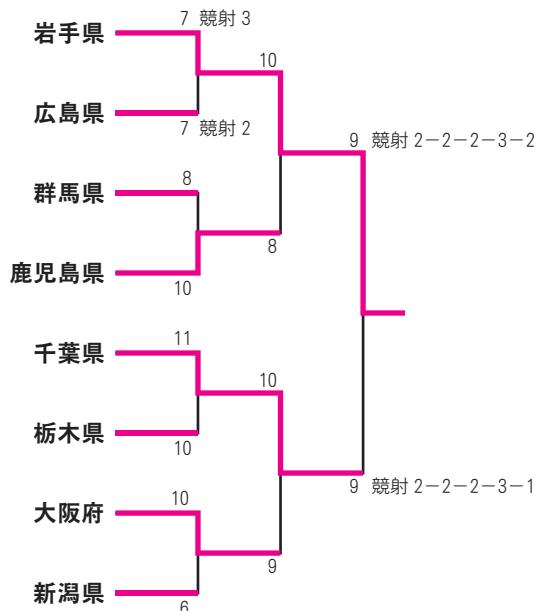
1位	鹿児島県	61点
2位	熊本県	58点
3位	徳島県	46点
4位	岡山県	43点
5位	山口県	43点
6位	兵庫県	34点
7位	秋田県	31点
7位	愛知県	31点
7位	奈良県	31点

◆男女総合(天皇杯)入賞

1位	鹿児島県	103点
2位	熊本県	79点
3位	山口県	67点
4位	徳島県	64点
5位	新潟県	61点
6位	長野県	52点
7位	兵庫県	49点
8位	静岡県	46点
8位	愛知県	46点
8位	岡山県	46点

*得点は各種目1位24点～8位3点(3点おき)+大会参加得点10点

◆近的競技(少年男子)決勝トーナメント



*競射…通常は3人が4射ずつ矢を放ち、計12射の的中数で勝負を決めるが、それが同中だった場合に、引き続き1人1射ずつ、計3射で勝負を競うルール

近きで、遠的競技とともに、決勝トーナメントに進めるのは8チーム。千葉県の少年女子、成年男子、成年女子チームは、わずかに力及ばず予選敗退となってしまったものの、少年男子チームは近的競技で見事に予選を突破。決勝トーナメントでも次々と強豪を破り決勝戦まで勝ち進むが、最後は岩手県チームに競射の末惜敗。

木川 大谷寿眞さん(匝高3年・多古中出身)が、立順が最後の大谷に負担がかからないように「僕が当たなくちゃ」という気持ちでした。



かま
鎌形諒子さん
(匝高3年・山田中出身)



き
木川寿眞さん
(匝高3年・多古中出身)



お
大谷隆介さん
(匝高3年・旭二中出身)

鎌形 応援してくれた皆さんや家族、匝高弓道部のみんなに支えてもらつた大会だったと思っています。

大谷 少年男子チームは近的競技で決勝戦まで行きましたが?

木川 あのときは本当にすごい緊張感でした。でも、競射のときは1本当てるたびに大きな声援をもらえたので、緊張というよりもだんだん楽しくなってきましたね。

鎌形 (立順が最後の大谷に負担がかからないように「僕が当たなくちゃ」という気持

木川 今までの、どの試合よりも悔しかったです。

大谷 今回の決勝戦も勝てるチャンスは何回かあったのに、しかつた試合は初めてです。

木川 今までの、どの試合よりも悔しかったです。

大谷 今回の決勝戦も勝てるチャンスは何回かあったのに、しかつた試合は初めてです。

鎌形 それをものにできなかつたのが悔しい。でも、こんなに楽しかつた試合は初めてです。

木川 今後、弓道は続けますか?

鎌形 友達が応援に来てくれました。すごく力になつて、うれしかつた。

木川 はい、続けていきたいと思います。

大谷 続けたい気持ちはありますけど、まずは大学に受かりたいですね。

鎌形 私も続けていきたいと思います。

木川 これからも頑張ってくださいね。お忙しいところありがとうございました。

鎌形 私も続けていきたいと思っています。

木川 これからも頑張ってくださいね。お忙しいところありがとうございました。

鎌形 ありがとうございます。